

# 市政参画促進特別委員会 報告 (2023年11月)

## 緊急課題

① 2018年市議選 無投票：立候補者が定員内

② 2022年市議選 低投票率：54.86%

半数近くが投票していない

最近の投票率

2014年：57.41%

2010年：75.53%

2006年：73.65%

## どうして？

- ・ 市政への無関心
- ・ 議員・議会への期待感薄い
- ・ 議会の機能や効果がわからない等

★ 2022年7月 市政参画促進特別委員会スタート

目的：「市民と議会が共に市政への参画を実感し、議会の事をもっと知ってもらうために何ができるか」

## これからの取組

① 市民から直接声を聞く

・ 市民フリースピーチ制度

市民に議会で直接、提言や要望を話してもらう仕組み  
応募型、ひとり1テーマ、議場で提案できる  
年1回程度

・ 政策サポーター制度

今の市政の課題について議会と一緒に議論研究していただける市民を応募し政策提言をおこなう(随時)

② 市民の声を確実にカタチ(政策)にする

・ 予算決算審議サイクルの改善→政策提言のサイクル確立

市民からの声を議会で提言し、予算決算審議に組み込む  
委員会単位やオール議会としての提案とする  
具体化できたかの検証を繰り返し行う(継続的 PDCA)  
進捗状況の発信を改善をする

もっと早く！

もっとカタチに！